

第23期(平成27年度)事業計画及び収支計画書

有限会社 豊田あぐりサービス

下関市豊田町大字八道601番地3

第 23 期 事 業 計 画 書

自 平成27年 4月 1日

至 平成28年 3月31日

1. 計画の概要

本年度は、経常経費の一層の削減をはじめ、各施設を活用した農畜産物の生産や販売力の向上と不採算部門の縮小を含め、経営の効率化と安定した経営体質の確立に向けて努力してまいります。

以下、各部門について今年度の取り組み計画をお示しします。

2. 各部門の計画

(1) 一般管理

- ①人事異動により、各部門の業務分担と責任体制を見直し、各業務の円滑化と効率化に努める。
- ②コスト意識を徹底し、資材・機械等の購入をはじめ、業務の委託等について、競争原理を基本に、経費の削減に努める。
- ③各種体験、レストラン・物販部門など、消費増税に伴う価格転嫁の方法を検討する。
- ④各種農業機械や設備の管理体制を見直し、保守・点検を徹底して機械・設備の保全に努める。
- ⑤各部門間の連絡を密にして各情報を共有するとともに、「報告・連絡・相談」(ほうれんそう)を徹底し、組織の在り方と責任感の醸成に努める。
- ⑥オペレーターの資質向上と安全性の確保のため、積極的に研修・講習会を活用する。

(2) 公園管理

- ①気持ちよく公園で家族が遊び、自然と触れ合えるよう、花木・花の植栽に努める。
- ②定期的に除草、剪定を行う。
- ③トイレの清掃と施設の安全点検の徹底を図る。

(3) 農作業受託

- ①稲作については、豊田地域を中心に各種作業受託を進める。
- ②大豆については、収穫・乾燥調製作業受託を中心に、他地区からの作業受託も積極的に受け入れる。また、適期刈取りを円滑に行うため、各生産団体との事前調整を十分に行う。

③そばについては、収穫・乾燥調製作業が中心であるが、食彩館、体験業務においても必要なことから、公園内での栽培を拡大するとともに、作業受託も積極的に対応する。

(4) たまねぎ

定植機や収穫調製機は、平成22年度に導入しており、作業受託が積極的に行えるよう、関係機関・団体と十分調整する。また、公園内にも収穫体験用、出荷用として前年並みの栽培を行うが、労力配分と出荷体制を考え、早生・中生・晩生を作付けする。その他、貯蔵によるたまねぎの劣化を回避するため早期出荷に努める。

(5) 無人ヘリコプター農薬散布

昨年、オペレーターを2名養成し、今年は1名のオペレーターを養成することから、他地域を含め実施面積の拡大に努める。また、水稻だけでなく普通作物全般についても、豊田地域を中心に防除面積の拡大に努める。

(6) 堆肥製造販売

- ①畜産農家の減少とともに、家畜糞尿の搬入が減少しつつあり、原料確保のため関係機関・団体と協議し、営業活動を行う。
- ②良質堆肥づくりに努めるとともに、堆肥利用についても効能・利用方法を示し、PRに努める。
- ③堆肥袋詰め設備の補修を行い、作業の効率化を図る。

(7) ライスセンター

- ①大豆については、作業受託部門と連携し適期刈取りにより、搬入水分を低く抑え、燃料費の削減に努める。
- ②作業の安全性の確保と労働配分の適正化を図る。

(8) 温室ハウス

①サラダほうれん草

・施設の補修が必要なため、本年度は栽培を休止する。

②トマト

・人気品種の「フルティカ」の栽培後半の樹勢確保のため、苗の台木の検討と肥培管理等について、メーカーや県農林事務所と連携を密にし、品質の平準化と生産量の増加に努めるとともに、ブランド化など有利販売の方法も検討する。

③イチゴ

・昨年の反省を踏まえ、育苗から本ぼ定植の管理を徹底する。

・県推奨品種「かおり野」について、品種特性を十分に発揮させるため、基本技術を実践を行う。また、年内出荷により有利販売を図るとともに、イチゴ狩りを休園させることがないよう生産量の向上を図る。

・商品化できないイチゴの有効活用を図るため、食彩館や加工体験部門と連携し活

用方法を検討する。

(9) 果樹

①梨

- ・4月の開花期には不順な天候であったが、その後の好天で着果数は持ち直した。今後は、小玉にならないよう管理を徹底し、前年並みの収量と「なし狩り」来場者の確保に努める。

②ぶどう

- ・補植はほぼ終了した。今後は、獣害と湿害に注意し初期生育に努める。平成22年の雪害による被害樹も回復してきており、前年度以上の収穫量を目指す。

③桃・すもも・ブルーベリー

- ・桃・すももは、木が大きくなっており、前年度以上の収穫量を目指す。また、カラスや他の鳥類被害が多く、対策を検討する。
- ・ブルーベリーは、木が小さく、安定した生産は望めないが、食彩館と連携し有効活用を図る。

(10) 地域食材供給施設

平成25年4月、「みのりの丘ジビエセンター」がオープンしたことにより、新たな食材・加工品の開発や、園内での野菜生産を拡充して品揃えの充実を図り、新たな集客に努める。

(11) 精米・製粉施設

新規利用者の確保のため、利用者の意見を十分に把握し、利用者の要望に沿えるよう一層努力する。

(12) 体験・都市農村交流

公園内の農畜産物を活用した「ジャム作り」や「ウインナー作り」など体験メニューの開発とPRに努め、農業体験者の拡大を図る。また、体験料の見直しや他の部門とのセット体験などについても検討する。

(13) 肉用牛繁殖育成施設

- ①各牛の登記書・履歴を整理し、飼養管理の基本データを集積する。
- ②畜舎の清掃に努め、定期的な清掃と保存飼料の管理を十分に行う。
- ③各成牛の繁殖計画を作成し、効率的な受精・受胎に努め、計画出荷を行う。
- ④公園内の未利用地を有効活用して、採草・放牧地を拡大し、粗飼料を確保するとともに、放牧景観を公園の魅力としてPRし、集客に努める。
- ⑤公園内の未利用雑草を粗飼料として活用する体制を整え、飼料費の削減を図る。
- ⑥農業生産法人と連携して稲わらを確保し、WCSに偏らない飼料給与体制を整える。

第23期 収支計画書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(単位：円)

部門別	収入			支出		
	前年度決算額	本年度予算額	摘要	前年度決算額	本年度予算額	摘要
経営管理	8,737,803	7,583,000		22,592,551	22,500,000	
指定管理業務	6,747,940	6,383,000	指定管理料 6,375,000 施設利用料等 8,000	8,130,382	8,300,000	指定管理経費 8,300,000
自主事業	1,989,863	1,200,000	自販機雑入等 1,200,000	14,462,169	14,200,000	人件費等 14,200,000
農作業受託	14,537,637	13,300,000		11,021,274	10,200,000	
指定管理業務						
自主事業	14,537,637	13,300,000	水稻作業 8,700,000 大豆等作業 4,600,000	11,021,274	10,200,000	水稻経費 4,500,000 大豆等経費 5,700,000
無人空功農薬散布	95,011,570	96,500,000		86,943,806	87,000,000	
指定管理業務						
自主事業	95,011,570	96,500,000	農薬散布作業 96,500,000	86,943,806	87,000,000	農薬散布経費 87,000,000
堆肥センター	2,321,600	2,460,000		3,860,818	4,200,000	
指定管理業務	602,940	710,000	指定管理料 400,000 施設利用料 310,000	2,015,116	2,300,000	指定管理経費 2,300,000
自主事業	1,718,660	1,750,000	堆肥販売等 1,750,000	1,845,702	1,900,000	堆肥製造等経費 1,900,000
ライスセンター	7,517,380	7,300,000		4,679,630	4,900,000	
指定管理業務	6,009,406	5,800,000	施設利用料 5,800,000	2,916,971	3,200,000	指定管理経費 3,200,000
自主事業	1,507,974	1,500,000	運搬・資材費等 1,500,000	1,762,659	1,700,000	運搬・資材費等 1,700,000
温室ハウス	6,505,726	5,600,000		10,293,230	8,000,000	
指定管理業務						
自主事業	6,505,726	5,600,000	イチゴ・トマト 5,600,000	10,293,230	8,000,000	農産物生産経費 8,000,000
果樹	7,883,644	7,900,000		6,198,162	6,200,000	
指定管理業務						
自主事業	7,883,644	7,900,000	梨・ブドウ等 7,900,000	6,198,162	6,200,000	農産物生産経費 6,200,000
地域食材供給施設	37,201,248	36,900,000		33,753,763	33,800,000	
指定管理業務				402,974	200,000	指定管理経費 200,000
自主事業	37,201,248	36,900,000	竹膳 14,800,000 物販・アイス 22,100,000	33,350,789	33,600,000	竹膳経費 13,400,000 物販経費 20,200,000
精米・製粉施設	1,272,024	1,270,000		1,119,403	1,100,000	
指定管理業務	1,272,024	1,270,000	指定管理料 370,000 施設利用料 900,000	1,119,403	1,100,000	指定管理経費 1,100,000
自主事業						
体験・都市農商交流	5,163,892	5,200,000		6,070,499	6,000,000	
指定管理業務	3,830,752	4,000,000	指定管理料 2,000,000 施設利用料等 2,000,000	2,844,917	2,800,000	指定管理経費 2,800,000
自主事業	1,333,240	1,200,000	体験料等 1,200,000	3,225,512	3,200,000	体験等経費 3,200,000
肉用牛繁殖育成施設	8,620,859	9,100,000		9,439,208	8,900,000	
指定管理業務	100,000	100,000	指定管理料 100,000	87,091	100,000	指定管理経費 100,000
自主事業	8,520,859	9,000,000	子牛販売等 9,000,000	9,102,117	8,800,000	肉用牛飼養経費 8,800,000
田園空間博物館施設	2,649,105	2,660,000		2,765,860	2,600,000	
指定管理業務	2,649,105	2,660,000	指定管理料 2,600,000 施設利用料 60,000	2,765,860	2,600,000	指定管理経費 2,600,000
自主事業						
合計	197,422,588	195,773,000		198,488,334	195,400,000	
指定管理業務	21,212,167	20,923,000	指定管理料 11,845,000 施設利用料等 9,078,000	20,282,714	20,600,000	指定管理経費 20,600,000
自主事業	176,210,421	174,850,000	自主事業収入 174,850,000	178,205,420	174,800,000	自主事業経費 174,800,000

会 社 の 概 要

(平成27年3月31日現在)

- ① 商 号 有限会社豊田あぐりサービス
- ② 本店所在地 山口県下関市豊田町大字八道601番地3
- ③ 設立年月日 平成5年10月20日
- ④ 出資者及び資本金
- | | |
|---------------------------|---------------------------------|
| 下 関 市 (170口) | 8,500,000円 |
| 下関農業協同組合 (120口) | 6,000,000円 |
| 株式会社 豊田ふるさとセンター
(10口) | 500,000円 |
| 新 田 正 二 (2口) | 100,000円 |
| 吉 田 太 一 (2口) | 100,000円 |
| 上 川 正 昭 (2口) | 100,000円 |
|
資 本 金 (306口) |
15,300,000円
(1口:50,000円) |
- ⑤ 取締役及び監査役
- | | |
|-------|---------|
| 代表取締役 | 上 川 正 昭 |
| 取締役 | 中 丸 徳 之 |
| 取締役 | 吉 田 太 一 |
| 監査役 | 山 名 俊 也 |

⑥ 従業員の状況

区分	従業員数 (前期比増減)	平均 年 齢	平 均 勤続年数	出 向 職員数
男性	5名 (△1名)	40歳	5年	0名
女性	2名 (0名)	53歳	9年	0名
合計	7名 (△1名)	44歳	6年	0名